神奈川県小中学校長様 横浜市小中学校長様 クラブ・部活動関係者様

> 神奈川県小中学校将棋連盟会長 横浜市立藤の木中学校長 関田 隆

第14回 小中学校 将棋大会(夏季大会)

結果詳報

1 大会概要

メダル獲得に沸いたロンドンオリンピックも終り暑い残暑の 候となりましたが、皆様方には、ご健勝のこととお喜び申し上 げます。

さて、神奈川県小中学校将棋連盟では、標記の大会を、平成 24年8月6日(月)・8月7日(火)の両日に亘り、神奈川県 教育委員会、横浜市教育委員会をはじめ、日本将棋連盟神奈川 県支部連合会、NPO『将棋を世界に広める会』(ISPS)、 東京アマチュア将棋連盟、神奈川新聞社からの後援のもとに開催



第 1 日目の開会の挨拶をする原田都夫 神奈川県小中学校将棋連盟副会長

第2日目の会場の様子

た、第1日目には、この大会ですっかりおなじみとな りました勝又清和棋士六段にお越しいただき、大会審 判長や子どもたちの指導対局を引き受けていただき、 二日目は、日本将棋連盟神奈川支部連合会の協力によ りまして、加山雅明前会長に審判長をお願い致しまし た。皆様方の多大なるご厚意に感謝申し上げます。こ こに、結果がまとまりましたので報告します。

今回は、148チームの参加を得て大会を実施しました。

棋戦は王位戦の部・上級戦の部1組・上級戦の部2組・中級戦の部1組・中級

いたしました。ま

戦の部2組・中級戦の部3組・初級戦の部1組・初級戦の 部 2 組初級戦の部 3 組・初級戦の部 4 組・初級戦の部 5 組の計11棋戦を展開しました。どの棋戦も整然とした中 にも非常に熱気に溢れた大会になりました。結果は次の通 りです。



第1日目の会場の様子

2 大会結果

| | <u> </u> | |
|------|----------|--------|
| 王位戦 | 1 位 | もえぎ野中A |
| 参加 | 2 位 | 浅野中A |
| 8チーム | 3 位 | 逗子開成中A |
| | 4 位 | 栄光学園中A |
| | 5 位 | 聖光学院中A |

| 上級戦1組 | 1 位 | もえぎ野中B |
|--------------|-----|--------|
| 参加 16 チーム | 2 位 | 中和田中A |
| 107-4 | 3 位 | 浅野中B |
| | 4 位 | 浅野中C |
| | 5 位 | 栄光学園中B |
| | 6 位 | 錦台中A |
| | 7 位 | 東山田中 A |

| 上級戦2組 | 1 位 | もえぎ野中C |
|--------|-----|---------|
| 参加 | 2 位 | 栄光学園中D |
| 16 チーム | 3 位 | もえぎ野中D |
| | 4 位 | 湘南学園中 A |
| | 5 位 | 港小 |
| | 6 位 | 栄光学園中C |
| | 7 位 | 東戸塚小B |

| 中級戦1組 | 1 位 | 東山田中D |
|--------|-----|---------|
| 参加 | 2 位 | 東山田中C |
| 16 チーム | 3 位 | 栄光学園中E |
| | 4 位 | 西柴中D |
| | 5 位 | 湘南学園中 B |
| | 6 位 | 鶴ヶ台中C |
| | 7 位 | 軽井沢中 |

| 中級戦2組 | 1 位 | 原中A |
|--------------|-----|----------|
| 参加 16 チーム | 2 位 | 関東学院中A |
| 107-4 | 3 位 | 港南台第二小 |
| | 4 位 | 上菅田中A |
| | 5 位 | 横浜国大附属中A |
| | 6 位 | 市場中A |
| | 7 位 | 瀬谷中A |

| 中級戦3組 | 1 位 | 法政大二中A |
|--------|-----|----------|
| 参加 | 2 位 | 枡形中A |
| 16 チーム | 3 位 | もえぎ野中E |
| | 4 位 | 横浜国大附属中B |
| | 5 位 | 鴨居中 A |
| | 6 位 | 原中B |
| | 7 位 | 海西中 |

| 初級戦1組 | 1 位 | 生麦中C |
|--------|-----|---------|
| 参加 | 2 位 | 橘中B |
| 12 チーム | 3 位 | 大和中D |
| | 4 位 | 湘南学園中 C |
| | 5 位 | 生麦中A |
| | 6 位 | 深谷中B |
| | 7 位 | 鶴ヶ台中D |

| 初級戦2組 | 1 位 | 東戸塚小D |
|--------|-----|-----------|
| 参加 | 2 位 | 西中原中 |
| 12 チーム | 3 位 | 生麦中B |
| | 4 位 | 矢部小B |
| | 5 位 | 中和田中C |
| | 6 位 | 神奈川大学附属中B |
| | 7 位 | 西柴中E |

| 初級戦3組 | 1 位 | 渋谷中A |
|--------------|-----|-------|
| 参加 12 チーム | 2 位 | 大綱中D |
| 127-4 | 3 位 | 中田中B |
| | 4 位 | 枡形中B |
| | 5 位 | 大綱中A |
| | 6 位 | 蒔田中B |
| | 7 位 | 鴨居中 B |

| 初級戦4組 | 1 位 | 横浜国大附属中C |
|--------|-----|----------|
| 参加 | 2 位 | 蒔田中C |
| 12 チーム | 3 位 | 瀬谷中D |
| | 4 位 | 法政大二中C |
| | 5 位 | 大綱中B |
| | 6 位 | 枡形中C |
| | 7 位 | 鴨居中 C |

| 初級戦5組 | 1 位 | 柏尾小 |
|--------|-----|----------|
| 参加 | 2 位 | 岡津小 |
| 12 チーム | 3 位 | 六つ川西小A |
| | 4 位 | 篠原西小 |
| | 5 位 | 大綱中C |
| | 6 位 | 横浜国大附属中E |
| | 7 位 | 伊勢山小B |



表彰式。優勝の賞状を渡す関田隆 神奈川県小中学校将棋連盟会長

3 終わりに

今回の各棋戦での公立校の活躍が大変目立ちました。優勝チームに、11棋戦中、私立校が1チームだけと言うことに驚きます。多くの私立校は、上部に高校を持つ関係上、指導法や練習実践に有利であると考えていましたが、将棋は、個々の努力による部分が大きいと実感させられました。今後、それぞれに努力し工夫を重ね、更に上達し、より高いレベルで競い合いが展開されることを願っています。

お蔭さまで、多くの参加チームを得て大会が実施されています。第1回大会からの、参加チーム数を

| 大会番 | 冬季 | 参加チ |
|--------|----|-----|
| 号 | 夏季 | ーム数 |
| 第1回 | 冬 | 32 |
| 第2回 | 夏 | 72 |
| 第3回 | 冬 | 91 |
| 第4回 | 夏 | 88 |
| 第5回 | 冬 | 86 |
| 第6回 | 夏 | 96 |
| 第7回 | 冬 | 96 |
| 第8回 | 夏 | 107 |
| 第9回 | 冬 | 95 |
| 第 10 回 | 夏 | 120 |
| 第 11 回 | 冬 | 116 |
| 第 12 回 | 夏 | 132 |
| 第13回 | 冬 | 151 |
| 第 14 回 | 夏 | 148 |

表にまとめて見ました。一定の伸び方では有りませんが、全体として回を 追うごとに参加チーム数が伸びていることが分ります。

近年の参加チーム数は、ほぼ150チームに達し、勝又六段からは、 県レベルでの大会でこれほど大きな大会は全国を見ても見当たらず、正に 日本一であると言われました。皆様のご協力の賜物と深く感謝致します。

この会の運営に当る立場としては、大会毎に参加チーム数を予測し、 様々に工夫しながら大会を展開しています。

第9回大会まではエントリーしたチームをそのままに大会を実施して きましたが、市技能文化会館の多目的ホールは96チーム以上は入ること ができないため、第10回大会からは予選会を導入しました。151チー ムが参加した第13回大会では予選会の実施もできなくなり、市青少年育 成センターとの2会場での同時開催を実施したのですが、運営上に無理が 有り、今回(第14回)は、市技能文化会館の多目的ホールを2日間借り 切り実施しました。

実のところ、150チームに及ぶ2日連続の大会運営は、役員・運営委 員への負担が大きく、一校よりの出場チームの制限などにより、一日一会

場での開催はできないかとの意見が役員会の中でも上がってきているのです。しかしながら、本会の開 催目的の一つの柱に、棋力に関係なく「誰でも参加できる大会」が有り、一校よりの出場チーム数の制 限は、棋力の低い児童生徒の出場の機会を奪う可能性が高いため、現行の制度をできる限り努力し維持 していこう、との結論に至っています。来年は、8月2日(金)・8月3日(土)の両日にわたり16 回大会(夏季大会)を実施する予定です。ただ、市技能文化会館を二日間使用するには、会計的に、ど

うしても160チーム以上の参加を必要とします。各学校か らのチーム数の増加並びに、近隣の地域への働き掛け等のご 協力の程、宜しくお願い致したいと思います。

とはいいましても、現在、最も困っている問題は、次 回の第15回大会の実施です。冬季大会は、基本的に12 月26日以外には実施できないという事情が有ります。で すので、昨年の第13回大会は、2会場での同時開催とし たのですが、実施した結果、非常に無理があり今後は実施 すべきではないという結論に達しています。

これを打開する為に、<u>今年の第15回大会(冬季大会)は</u>、小学校 と中学校を分けて実施することに致しました。 $\underline{\mathbf{N'}}$ 学校の大会を、 $\underline{\mathbf{1}}$ 1 $\underline{\mathbf{1}}$ 1 和六段。頭が下がります。



│いつも熱心に指導される勝又清

月25日(日)に市青少年育成センターで、中学校の大会を12月26日(水)に市技能文化会館で 行います。しかしながら、市青少年育成センターの許容チーム数は40チーム。市技能文化会館は、 多目的ホールの他に大会議室を加えても112チームが限度と成ります。昨年の冬季大会の小学校か らの出場チームは31チームですので、11月25日については問題なく実施できるとは思いますが、 昨年の中学校からの出場チームが120チームですので、同じ、もしくは増える場合には、出場をお 断りするチームが出てきてしまいます。極力避けるつもりですが、悪しからずご了承下さい。

文責 神奈川県小中学校将棋連盟 理事長 松岡 信行